



平成26年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年6月28日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社トライステージ
コード番号 2178 URL <http://www.tri-stage.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 妹尾 勲
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 野口 卓 TEL 03-5402-4111
四半期報告書提出予定日 平成25年7月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
四半期決算説明会開催の有無： 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第1四半期の連結業績（平成25年3月1日～平成25年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第1四半期	9,748	—	275	—	275	—	160	—
25年2月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年2月期第1四半期 158百万円 (—%) 25年2月期第1四半期 -1百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第1四半期	21.62	21.53
25年2月期第1四半期	—	—

(注) 平成25年2月期第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年2月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第1四半期	12,816	8,400	65.3
25年2月期	12,325	8,387	67.8

(参考) 自己資本 26年2月期第1四半期 8,372百万円 25年2月期 8,356百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	20.00	20.00
26年2月期	—	—	—	—	—
26年2月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,622	—	402	—	372	—	194	—	26.18
通期	37,026	9.5	834	67.9	803	59.6	418	68.5	56.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

平成25年2月期第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前年同四半期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年2月期1Q	7,590,300株	25年2月期	7,574,700株
② 期末自己株式数	26年2月期1Q	150,204株	25年2月期	150,204株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年2月期1Q	7,439,079株	25年2月期1Q	7,395,248株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく、四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がございます。業績予想の前提となる仮定及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については四半期決算短信(添付資料)P2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
2. 当社は平成25年7月1日(月)に機関投資家向けに四半期決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容については、当日使用する四半期決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

平成25年2月期第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外景気の下振れリスクが懸念されましたが、輸出環境の改善や経済政策への期待感などを背景に個人消費の持ち直しが見られ、緩やかな回復基調にありました。

一方、当社グループの顧客企業が属するダイレクトマーケティング市場は、通信販売の定着とともに依然として拡大基調が続いているものの、市場規模が拡大したことから、その伸長率は鈍化傾向となっております。

このような環境の下、当社グループはダイレクトマーケティング実施企業に対してバリューチェーンの各局面で最適なソリューションを提供するべく努めてまいりました。また、中期的な成長戦略として位置付けた「WEBビジネスの推進」、「CRMビジネスの推進」、「国際ビジネスの推進」を推し進めるべく、社内体制を整えるとともに、外部との連携を含めた基盤づくりに取り組んでまいりました。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は9,748,627千円、売上総利益は845,619千円となりました。販売費及び一般管理費は570,518千円となり、その結果、営業利益は275,101千円、経常利益は275,575千円、四半期純利益は160,837千円となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

①ダイレクトマーケティング支援事業

ダイレクトマーケティング支援事業については、引き続き、新たな業種・領域の顧客企業の発掘に取り組んでまいりました。また、一部のテレビCM枠やテレビ番組枠の返還や入替えによる仕入コスト削減と、収益性の低い取引の見直しにより、収益性改善に努めてまいりました。会員獲得型の顧客企業との取引が好調に推移したことに加え、既存顧客の商材にも一部持ち直しの動きが見られたことにより出稿量が増加し、売上高は8,009,933千円、営業利益は290,018千円となりました。

②ダイレクトメール発送代行事業

ダイレクトメール発送代行事業については、前期に子会社化したメールカスタマーセンター株式会社において、「ゆうメール」及び「メール便」の安定した仕入の下、既存顧客からの受注は好調に推移し、売上高は1,738,694千円となりました。また、貸倒引当金繰入額12,692千円及びのれん償却額24,939千円を計上したことにより、営業損失は14,917千円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ491,244千円増加し、12,816,490千円となりました。

これは主に受取手形及び売掛金が352,358千円、有価証券が999,935千円増加した一方、現金及び預金が843,289千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の合計は、前連結会計年度末に比べ477,867千円増加し、4,415,598千円となりました。

これは主に買掛金が282,357千円、短期借入金が116,634千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の合計は、前連結会計年度末に比べ13,376千円増加し、8,400,892千円となりました。

これは主に四半期純利益が160,837千円となった一方、剰余金の配当148,489千円を支払ったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期の第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想につきましては、平成25年3月29日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,849,114	6,005,825
受取手形及び売掛金	4,153,762	4,506,121
有価証券	200,000	1,199,935
商品	145	—
仕掛品	301	405
貯蔵品	4,397	2,609
その他	101,143	122,583
貸倒引当金	△89,325	△102,613
流動資産合計	11,219,539	11,734,866
固定資産		
有形固定資産	111,248	112,262
無形固定資産		
のれん	446,215	421,276
その他	74,120	68,374
無形固定資産合計	520,335	489,650
投資その他の資産		
破産更生債権等	437,589	450,838
その他	474,122	473,940
貸倒引当金	△437,589	△445,067
投資その他の資産合計	474,122	479,710
固定資産合計	1,105,707	1,081,624
資産合計	12,325,246	12,816,490
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,041,636	3,323,994
短期借入金	204,708	321,342
1年内償還予定の社債	14,000	7,000
未払法人税等	12,003	154,433
賞与引当金	1,815	71,861
その他	292,138	242,893
流動負債合計	3,566,302	4,121,525
固定負債		
長期借入金	277,671	205,230
退職給付引当金	53,659	48,626
資産除去債務	40,097	40,216
固定負債合計	371,428	294,073
負債合計	3,937,730	4,415,598

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	638,499	640,431
資本剰余金	628,499	630,431
利益剰余金	7,237,314	7,249,662
自己株式	△148,133	△148,133
株主資本合計	8,356,180	8,372,391
少数株主持分	31,335	28,501
純資産合計	8,387,515	8,400,892
負債純資産合計	12,325,246	12,816,490

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
売上高	9,748,627
売上原価	8,903,008
売上総利益	845,619
販売費及び一般管理費	570,518
営業利益	275,101
営業外収益	
受取利息	2,146
その他	845
営業外収益合計	2,991
営業外費用	
支払利息	2,256
その他	260
営業外費用合計	2,517
経常利益	275,575
特別損失	
固定資産売却損	34
固定資産除却損	1,868
特別損失合計	1,902
税金等調整前四半期純利益	273,672
法人税、住民税及び事業税	151,423
法人税等調整額	△35,754
法人税等合計	115,669
少数株主損益調整前四半期純利益	158,002
少数株主損失(△)	△2,834
四半期純利益	160,837

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

		当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益		158,002
四半期包括利益		158,002
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益		160,837
少数株主に係る四半期包括利益		△2,834

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

平成25年2月期第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前第1四半期連結累計期間については記載しておりません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表 計上額
	ダイレクトマーケ ティング支援事業	ダイレクトメー ル発送代行事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,009,933	1,738,694	9,748,627	—	9,748,627
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,009,933	1,738,694	9,748,627	—	9,748,627
セグメント利益又は損失(△)	290,018	△14,917	275,101	—	275,101

2. 報告セグメントごとの利益又は損失の合計額と四半期連結損益計算書計上額の差額及び当該差額の主な内容
(差額調整に関する事項)

報告セグメントごとの利益又は損失の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。